

キャリア教育 通信



島本町立第一小学校

キャリア担当

令和7年9月29日（月）

I T化が進み情報社会の中で、インターネットや便利な電子機器に囲まれ、子どもたちは生活しています。快適に過ごせるようになったと感じる反面、人と人との直接的な関わりが減り、人間関係がうまく築くことができない子どもも増えているといえます。昔のように、商店街などで働く大人を目にしたり、接したりする場面が減り、働くことを身近に感じる機会も少なくなっています。

そんな子どもたちに、小学校から他者に関わる活動や社会に対する関心を高める活動を積極的に行い、自らの力で生き方を選択する基盤となる能力や態度の育成が必要であると感じています。

本校では、子どもたちに、これからの世の中を豊かに「生きるための力」を育むために、**キャリア教育**にも取り組んでいます。

「キャリア教育」と聞くと、将来の職業を選ぶための勉強を思い浮かべる方も多いかと思いますが、小学校でのキャリア教育は**早い段階で将来の仕事を決めることが目的ではありません。**

子どもたちが、

- ・自分の良さや得意なことに気づくこと
- ・友だちや地域の人と協力して取り組む力を育てること
- ・社会には様々な仕事や役割があることを知ること
- ・将来の夢や目標を持ち、前向きに努力できる力を育てること

これらを目標にしています。

例えば、授業での発表活動や学級での係活動などの役割分担、地域の見学などもキャリア教育の一環です。小学校での体験や学びを通して、子どもたちが「**自分の夢や生き方**」を考えるきっかけになるようにキャリア教育の視点からも取り組んでいきます。



3年生の取り組み



3年生では、クラスの会社活動を決める時に、話し合い活動を行い、クラスをより楽しくしていくためにどんな会社があると良いか考えました。そして自分はどの会社に入り、自分たちのクラスを支えていくかを決めました。「学校キラキラ会社」や「超速報！！ニュース会社」などクラスや学校のために活動できる会社を考え、そのような取り組みも自分の良さを生かし、クラスの役割を担うという大切なキャリア教育の一つです。

6年生の取り組み



6年生では、昨年度から話し合い活動を行い、自然と体を向き合わせて、話し合いをするということを意識してきました。それをクラスから地域へと広げて、平和学習の一環として、インタビューを行いました。「どのように聞いたら、伝わるだろうか？」と自分たちで考えながら、そして、地域の方々の協力を得ながら、取り組む力を身につけていこうとしています。キャリア教育の視点からも地域の方々と協力して、活動を進めることも大切な取り組みだと考えています。

今後も各学年のキャリア教育に関わる子どもたちの様子を発信していきます。学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの成長を支えていけたらと思っておりますので、どうぞご理解ご協力をよろしくお願いいたします。